ISSN 0914-9988

研究紀要

第34号　令和３年３月

研究紀要　第34号（令和三年三月）　京都女子大学宗教・文化研究所

目　次

中世前期における房総半島太平洋岸地域の在地勢力
—覚書—　……野口　実　1

<2019年度　宗教・文化研究所公開講座講演録要旨>
院政期の朝廷政務　……美川　圭　27

院政期の女性と文化・芸能　……辻　浩和　37

<2019年度　仏教文化公開講座講演録>
親鸞が開いた仏教とは何か　……深川宣暢　49

藤島宗韶詠草紙背文書 繙読
—色紙奉行関連資料及び俳諧歌仙一巻—
大谷俊太　山中延之　加藤弓枝　大山和哉　藤原静香　71

TA［T］『倶舎論釈真実義』（安慧）　……秋本　勝　*165*

福岡市合葬墓の開設とその背景
～福岡都市圏と社会動態から～　……槇村久子　*141*

「お茶の時間」を通した幼児期の「学び」に関する一考察
村井尚子　平井　亙　吉川嘉宏　中川あかり　*119*

京都の自然を活かした自然体験と環境教育の推進（2）　……宮野純次　*101*

災害社会学の成果に基づく社会科「災害単元」の開発研究…松岡　靖　*85*

仏教教育を介したメンタルヘルスリテラシーの構築
—社会的ひきこもりと概日リズム障害の予防を中心に—　……濱﨑由紀子　*65*

<共同研究報告>
平和を創る　—理念と実践—　……桂　博美　*41*

学校清掃と生徒指導
—「福井掃除に学ぶ会」の調査から—　……表　真美　*23*

宗教歌に見られる言語表現について
～『歎異抄』と『聖書』の言葉に着目して～　……ガハプカ　奈美　*1*

京都女子大学　宗教・文化研究所

Journal of The Institute of Religion and Culture
New Series No.34 March. 2021

CONTENTS

Local Forces in the Pacific Coastal Areas of the Boso Peninsula
in the Early Middle Ages (Memorandum) …… Minoru NOGUCHI　1

Public Lectures :
Imperial count affains during the cloisten rule ……Kei MIKAWA　27

Women and culture in the Insei Period ……Hirokazu TSUJI　37

What is the Buddhism opened by Shinran? ……Nobuhiro FUKAGAWA　49

A reading of the documents preserved on the reverse side of the paper used for
The draft of Waka by Munetsugu FUJISHIMA
Shunta OTANI　Nobuyuki YAMANAKA　Yumie KATO　Kazuya OYAMA　Shizuka FUJIWARA　71

Sthiramati's criticism on Traikālya-theory……Masaru AKIMOTO　*165*

The Establish of the Common Grave in Fukuoka-city and that Back ground
～Fukuoka Urban Area & Population Dynamics～ ……Hisako MAKIMURA　*141*

A Study on Early Childhood Learning through Tea Ceremony Time
Naoko MURAI　Toru HIRAI　Yoshihiro YOSHIKAWA　Akari NAKAGAWA　*119*

Promotion of nature experience and environmental education based
on the natural environment of kyoto (2) …… Junji MIYANO　*101*

Development of "Unit of disaster" in social studies by "sociology of disaster"
……Yasushi MATSUOKA　*85*

Mental health literacy through Buddist education —Focusing on prevention
of social withdrawal and circadian rhythm disorders—……Yukiko HAMASAKI　*65*

Philosophy and Action to Create Peace……Hiromi KATSURA　*41*

School cleaning and student guidance: From a survey for
"Fukui Souji ni Manabukai" ……Mami OMOTE　*23*

Über sprachliche Ausdrücke in religiösen Liedern
—Fokus auf die Worte aus "Tannisyou" und "Bibel"—……Nami GAHABKA　*1*

KYOTO WOMEN'S UNIVERSITY KYOTO, JAPAN

令和元年度事業報告

1　研究助成

Ⅰ「仏教文化及び宗教文化に関する研究」のテーマ部門

〈個人研究〉

①「宗教歌にみる学校教育と家庭教育―仏教とキリスト教の音楽的歴史の変遷を演奏で辿る―」
兼担研究員　ガハプカ　奈美

〈共同研究〉

①「新日吉神宮旧蔵蘆庵文庫の調査と研究（続）」
研究代表者・兼担研究員　大谷俊太
研究分担者・兼担研究員　山中延之

Ⅱ「人文・社会・自然の各分野における研究」のテーマ部門

〈個人研究〉

①「奈良・平安朝和歌史の研究：『古今和歌六帖』を中心に」
兼担研究員　池原陽斉

②「学校掃除と地域における宗教文化との関連」
兼担研究員　表　真美

③「仏教教育を介したメンタルヘルスリテラシーの構築―社会的ひきこもりと概日リズム障害の予防を中心に―」
兼担研究員　濱崎由紀子

④「災害社会学の成果に基づく社会科『災害単元』の開発研究」
兼担研究員　松岡　靖

⑤「京都の自然を活かした自然体験と環境教育の推進（2）」
兼担研究員　宮野純次

⑥「茶道の心を伝える幼児教育のあり方についての実証的研究」
兼担研究員　村井尚子

〈共同研究〉

①「平和を創る―理念と実践―」

研究代表者・兼担研究員　桂　博美
研究分担者・兼担研究員　坂口満宏
岩槻知也
諏訪亜紀
市川ひろみ
中西恭子
黒田義道
中田兼介
研究分担者・嘱託研究員　田中めぐみ

2　公開講座

仏教文化公開講座

日時　令和元（二〇一九）年十月二十六日（土）
午後一時～二時四十五分
場所　京都女子大学　礼拝堂（A校舎五階）
・講題「親鸞が開いた仏教とは何か」
講師　龍谷大学教授・本願寺派勧学
深川宣暢

宗教・文化研究所公開講座

Ⅰ　日時　令和元（二〇一九）年六月十五日（土）
午後一時～五時
場所　京都女子大学　B校舎五〇一教室
テーマ「院政期の政務と女性・芸能」
（シリーズ　東山から発信する京都の歴史と文化㉑）
・講題「院政期の朝廷政務」
講師　立命館大学文学部教授
美川圭
・講題「院政期の女性と文化・芸能」
講師　川村学園女子大学文学部准教授
辻浩和

Ⅱ　日時　令和元（二〇一九）年九月十四日（土）
午後一時～四時三十分
場所　京都女子大学　B校舎五〇一教室
・講題「室町期の『浄土真宗』」
講師　龍谷大学文学部講師
大谷由香
・講題「真宗聖教における表現の世界～親鸞・蓮如を中心として～」
講師　龍谷大学文学部准教授
能美潤史

3　研究紀要「第33号」

研究発表

『笠森寺縁起』にみる平忠常と上総・千葉氏の記憶　野口　実

『瑜伽師地論』本地分―三世実有説批判―　秋本　勝

ドイツ・オランダ・ベルギーの墓地と火葬場の近年の変化～市民の意識と経営的な変化～　槇村久子

藤島宗韶詠草（宝暦七年分）解題と翻刻　大谷秀太／山中延之／加藤弓枝／大山和哉／藤原静香／松村美咲

仏教教育によるメンタルヘルスリテラシーの可能性―社会的ひきこもりの予防を中心に―　濱崎由紀子

ゲルドロードの「魔術」とオスタンドの画家　小林亜美

良心に基づいて命令を拒否する兵士たち―ドイツ連邦軍における「共に考えてなす服従」の理念と実践―　市川ひろみ

ドイツ連邦共和国・デュッセルドルフにおける宗教系基礎学校・幼稚園の学校生活　表　真美

〈平成三十年度宗教・文化研究所公開講座講演録要旨〉

朝覲行幸にみる天皇と儀礼　佐古愛己

仲恭天皇廃位の衝撃―承久の乱と皇位継承―　佐伯智広

〈平成三十年度仏教文化公開講座講演録〉

龍樹菩薩に学ぶ―空性論の展開から浄土教の導きへ―　佐々木惠精

4　研究所だより

第69号（七月発行）

第70号（二月発行）第三十四回懸賞論文発表

テーマ

（京都女子大学学生及び京都女子大学大学院生）

親鸞の思想、仏教思想や宗教思想等あるいは現代社会の直面しているさまざまな問題について、宗教の視点も加えて論評したもの。たとえば性差別や生命倫理の問題、地球環境、国際関係、ITの普及、少年犯罪やカルト宗教をめぐる問題などに関するもの。題は自由。また、エッセイの形式でも可。

（京都女子高等学校生徒）

1　私と宗教
2　釈尊に学ぶもの
3　親鸞聖人に学ぶもの
題は自由につけてください。

（京都女子中学校生徒）

1　私と宗教
2　おしゃかさまと私
3　親鸞さまと私
題は自由につけてください。

（京都女子大学附属小学校児童）

「ほとけさまのこと」「おしゃかさまのこと」「しんらんさまのこと」について書いてください。題は自由につけてください。

（京都幼稚園年長組園児）

みほとけさまの絵

令和元（二〇一九）年度報告

応募数　625編

大学・大学院生　21編
高校生　64編
中学生　32編
小学生　479編
幼稚園児　29編

入選者　73編

大学・大学院生の部
優秀作　2編
佳作　5編
努力賞　5編

高校生の部
優秀作　2編
秀作　3編
佳作　2編

中学生の部
特選　1編

優秀作　1編
秀作　1編
佳作　4編
小学生の部
金賞　14編
銀賞　27編
幼稚園の部
入賞　6編

6　宗教・文化研究所ゼミナール活動

ゼミナール
テーマ：中世前期の社会と文化
内容及び日時

①史料講読会
『吾妻鏡』・『百練抄』講読（主に歴史学専攻者対象）
通年：毎週木曜日　午後一時～六時頃

②機関誌『紫苑』の発行
第十七号を発行した。

③その他
令和元（二〇一九）年六月十五日に行われた研究所主催の公開講座に際しては、その実施にあたって受付などに積極的に協力し、講座修了後に講師及び来席した研究者等と懇談会を行った。

7　その他

資料サービス
図書・視聴覚資料の貸出

編集後記

◇ここに「研究紀要」第三十四号を発刊する運びとなりました。ご協力いただいた先生方には、心より御礼申し上げます。今回も各先生方から、多岐にわたる研究分野の成果を寄稿いただき、深く感謝致します。

◇二〇一九年度の宗教・文化研究所公開講座は「院政期の政務と女性・芸能」というテーマのもと、第Ⅰ部は、立命館大学文学部教授の美川圭先生に「院政期の朝廷政務」と題して講演いただきました。また、引き続き第Ⅱ部では、川村学園女子大学文学部准教授の辻浩和先生に「院政期の女性と文化・芸能」と題して講演していただきました。

◇二〇一九年度の仏教文化公開講座では、龍谷大学教授・本願寺派勧学の深川宣暢先生に「親鸞が開いた仏教とは何か」と題してお話いただきました。

◇いずれの公開講座もたくさんの聴衆にお越しいただき、それぞれの先生のお話を熱心に聞き入ってくださいました。主催者として御礼申し上げます。

◇今後もより多くの先生方に「仏教文化を中心に、広く宗教と文化に関する研究を推進し、もって学術の発展に寄与することを目的とする」という当研究所設置の趣旨をご理解いただき、多くの研究申請が出されるよう努めていきたいと考えています。

「研究紀要」第三十四号
令和三年二月二十日　印刷
令和三年二月二十八日　発行

京都女子大学
宗教・文化研究所
所長　普賢　保之

〒六〇五―八五〇二　京都市東山区今熊野北日吉町三五
電話　〇七五(五三二)七〇七四(直通)

印刷所　株式会社 図書印刷 同朋舎
〒六〇四―八四五七　京都市中京区西ノ京馬代町六―一六